

重点的に取り組む事項 平成17年度評価、平成18年度取組方針シート

重点事項	5 青少年の声を受け止め、様々な情報を提供する仕組みをつくります！		
プランでの位置づけ	視点3 青少年の活動を支援するための仕組みづくり	目標	青少年の声を受け止める仕組みの充実
	視点3 //	目標	様々な情報提供の仕組みやネットワークの構築

17年度の評価

<p>【17年度目標】</p> <p>青少年自身の企画・実施により、青少年の医師発表の場をつくります。 また、青少年による青少年への市政情報を提供します。</p>	<p>【17年度実績・評価】</p> <p>青少年自身が参加する事業を通して、青少年と大人の交流、意見の収集を図ることができました。また、若者自らが作り手となり、市政情報を発信しました。</p>
---	---

17年度の取組結果に対する総合評価

= 目標以上又は目標とおり達成 = 目標の7～8割程度達成 = さらなる取組が必要

18年度取組方針

青少年にとってより魅力のある事業を実施することで、青少年自身の参画の機会を増やし、活動を支援していきます。また、青少年の声・ニーズを把握し、事業に反映するための仕組みづくりについて、引き続き検証していきます。

17年度重点事業の18年度取組内容

17年度 事業名及び取組内容	18年度 取組内容	所管局名 (H18所管局名)	H18予算額 単位:円
<p>青少年の声を聴く集会運営事業</p> <p>区において様々な取組が行われています。 (例) 南区「ボイス・オブ・ユース事業」 港南区「青少年指導員による小・中学生意識調査」 港北区「社会を明るくする運動:中学生座談会」など (声を聴く集会については、市立高校長会への働きかけ等を行いました。実施はありませんでした。)</p>	<p>各区で行われている取組について市民に情報提供していくなど、地域ごとに行われている取組について支援していきます。 (独自事業としては、17年度で終了します)</p>	<p>市民局 (こども青少年局)</p>	
<p>若者向け市政広報事業</p> <p>市政に関心の低い若者に関心を高めてもらうため、インターネットを媒体とし、高校・大学・専門学校の学生と協働でウェブページを作成し、効果的な情報提供を行いました。 参加校4校、1月よりHPに掲載。</p>	<p>庁内各セクションとの調整を行い、参加校の拡大の検討します。また、ウェブの周知方法や他の媒体との連携の可能性についても検討などに取組み、若者から若者への市政情報発信の充実を目指します。</p>	<p>市民局 (市民活力推進局)</p>	3,600千